

浅野氏広島城入城 400 年・福山城築城 400 年記念事業の 実績報告について

〔 令和 2 年 7 月 20 日 〕
文化芸術課

1 要 旨

浅野氏広島城入城 400 年、水野氏福山藩入封^{にゅうほう}400 年の節目を迎えた令和元年を、近代以前の広島^の歴史・文化を県民等に再発見していただく絶好の機会と捉え、広島・福山それぞれで官民の「推進組織」を立ち上げ、県内各地で様々な団体が企画・実施する記念事業を通じて、本県の歴史・文化の発信に取り組んだところであり、その取組実績について報告する。

2 記念事業の概要

区分	浅野氏広島城入城 400 年記念事業	福山城築城 400 年記念事業
事業期間	平成 31 年 3 月～令和 2 年 3 月 (プレバント：平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月)	平成 29 年度～令和 4 年度 〔 令和元年度：初代藩主水野勝成入封 400 年 〕 〔 令和 4 年度：福山城築城 400 年 〕
推進組織	浅野氏広島城入城 400 年記念事業推進会議 (県や広島市, 経済団体等の計 10 団体が参画)	福山城築城 400 年記念事業実行委員会 (福山市や県, 経済団体等の計 38 団体等が参画)
概要	令和元年に浅野氏広島城入城 400 年を迎えることを契機とし、江戸時代の広島の歴史・文化の再発見につながる事業を、推進組織の構成団体や、事業趣旨に賛同した民間団体、自治体等計 42 団体が実施	令和 4 年の福山城築城 400 年に向け、平成 29 年度から、福山城の整備など次代につなげる事業等を実施しており、令和元年度は、初代藩主 水野勝成の入封 400 年を記念し、福山藩の歴史・文化の発信事業を実施
実施事業	111 事業 (平成 30 年度(プレバント期間)・令和元年度) 【実施事業例】 ・浅野氏広島城入城 400 年記念 時代行列・入城行列 (主催：推進会議) ・浅野氏広島城入城 400 年記念式典 (主催：推進会議) ・県立美術館特別展「広島浅野家の至宝～よみがえる大名文化～」(主催：県) ・江戸時代の広島県歴史パネル展 (主催：県)	51 事業 (令和元年度) 【実施事業例】 ・初代藩主水野勝成入封 400 年記念 備後入封 400 年祭 (主催：実行委員会) ・特別展「国宝久能山東照宮一徳川家康と歴代将軍ゆかりの名宝」(主催：福山城博物館外) ・県立歴史博物館企画展「戦国の争乱から太平の世へ—戦国時代から江戸時代初期の芸術—」(主催：県教育委員会)

※ 各記念事業の詳細は別紙報告書のとおり

3 県の取組

「浅野氏広島城入城 400 年記念事業」及び「福山城築城 400 年記念事業」の両記念事業の認知度を高め事業参加を促進することで、県民等が本県の歴史・文化を再発見していただけるよう、推進組織を通じて、次の取組を進めた。

(1) 共通的な広報の展開

様々な記念事業を共通ロゴマークなどで統一感を持たせるとともに、広島・福山の両記念事業間で共同広報を行うなど、メディアでの露出拡大に努めた。

【参考】新聞記事への掲載：約 210 件，テレビでのニュース放映：約 30 件

(2) 複数の記念事業間の周遊促進

複数の事業間に関連性やストーリー性を持たせるとともに、県内を広域的に巡るスタンプラリーなどを実施した。

【参考】スタンプラリーを県内 21 施設（西部 10 施設，北部 1 施設，東部 10 施設）で展開し，726 人が応募（応募者においては平均 6 施設へ訪問あり）

(3) 歴史発信事業の継続的開催促進

近代以前の本県の文化・歴史の再発見に継続性を持たせるため，新たに実施された歴史発信事業の主催者に対して，令和 2 年度以降も継続して実施されるように働きかけた。

4 成 果

- メディアでの露出が拡大し，記念事業への認知度が高まったことにより，「浅野氏広島城入城 400 年記念事業」及び「福山城築城 400 年記念事業」の計 162 事業に 1,129,865 人ももの県民等が参加し，多くの会場にて江戸時代の広島の歴史・文化に触れていただけた。
- 新たに実施された歴史講座などの歴史発信事業（約 60 事業）のうち約 40 事業が，令和 2 年度以降も継続実施される見込みとなった。

なお，県民を対象にしたインターネット調査を事業前後に実施した結果，事業実施以後において，江戸時代の広島の歴史について「よく知っている」と回答した者の割合は 10.4%から 22.8%へ増加するなど，県民における広島の江戸時代の歴史の認知度に一定の高まりが見受けられた。

5 今後の取組について

こうした歴史発信の取組を一過性のものとした場合，認知度は再び低下の一途をたどるおそれがあるため，県民等が引き続き広島の歴史・文化に触れる機会を確保できるよう，次の取組を進めていく。

- 令和 2 年度以降も継続実施される歴史発信事業に対し，県の媒体を活用した広報等の支援を行っていく。
- 令和元年度の記念事業の実施により得られた広島の歴史・文化に関する情報について，県立美術館において常設展示するなど分かりやすく発信していく。
- 令和 4 年の福山城築城 400 年に向け，引き続き県も参画・支援することで，福山藩の歴史・文化の発信にも継続して取り組む。

浅野氏広島城 入城400年記念事業 実績報告書



『浅野氏広島城
入城400年』

MARKING 400 YEARS SINCE
LORD ASANO ENTERED HIROSHIMA CASTLE

令和2年4月
浅野氏広島城入城400年記念事業推進会議



『浅野氏広島城 入城400年』

I	開催概要	3
II	事業概要	4
III	事業実績	5
	1 記念事業	5
	2 推進会議の取組	9
	(1) 共通広報	9
	(2) 周遊促進	15
	(3) 福山城築城400年記念事業との連携	17
	(4) 主催事業の実施	19
IV	事業成果	21
V	今後の取組 (予定)	23
	推進会議構成団体	24
	推進会議委員	24
	記念事業実施団体・協力団体等の皆様	25
	総覧	26

I

開催概要

趣旨

- これまで、広島県の歴史や文化については、戦後の復興という部分に主にスポットが当てられ、被爆以前の歴史や文化について取り上げ、発信する機会が比較的少なかったため、被爆以前の広島県の歴史や文化について、地元においても語ることが少なくなってきた。
- このため、令和元(2019)年に浅野氏が広島城に入城して400年という節目の年を迎えることを契機とし、県民の皆様や広島県を訪れた人に、浅野氏入城以降の広島県の歴史・文化を再発見していただく機会とする。

事業展開のイメージ

- 浅野氏広島城入城400年記念事業推進会議(以下「推進会議」という)としては、浅野氏ゆかりの施設(広島城、広島県立美術館等)を中心とし、各実施主体が浅野氏に関する記念事業や江戸時代以降の歴史・文化を学べるイベントなどを単独で実施することを前提としながら、事業全体を盛り上げていくため、これら事業の連携等を図ることとし、そのための具体的方策を示す。
- また、備後地方を治めた福山藩の歴史・文化に焦点を当てて展開される「福山城築城400年記念事業」(主催:福山城築城400年記念事業実行委員会)とも連携を図り、県内の歴史・文化を幅広く知ることができる機会とする。

開催期間

平成31年3月29日(金)～令和2年3月31日(火)
(プレイベント:平成30年6月～平成31年3月)

実施場所

広島県内、山口県岩国市

実施主体

広島県、広島市、その他県内市町、民間団体等、浅野氏広島城入城400年記念事業推進会議

Ⅱ

事業概要

事業の構成

1

記念事業 (P5～)

(推進会議構成団体等
実施事業、公募事業)

ア 浅野氏の藩政を通じた歴史・文化の発信

イ 江戸時代を中心とした、被爆以前の広島
の歴史・文化の発信

ウ 西国街道に関連した歴史・文化の発信

2

推進会議における取組

(P9～)

(1) 共通広報 (P9～)

(2) 周遊促進 (P15～)

(3) 福山城築城400年記念事業との連携 (P17～)

(4) 主催事業の実施 (P19～)

※本報告書は上記体系に沿って、それぞれの項目の実績等について報告するものである。

記念事業

歴史・文化の再発見につながる事業を推進会議構成団体や、事業の趣旨に賛同した民間団体、自治体等が、3つのテーマに沿って実施した。

ア 浅野氏の藩政を通じた歴史・文化の発信

1619年に広島城に入城した初代藩主浅野長晟から最後の藩主長勲まで12代約250年に渡る浅野氏藩政において築かれ、今の広島に通じている街づくりや産業・人づくりなどの歴史・文化を発信

イ 江戸時代を中心とした、被爆以前の広島 の歴史・文化の発信

被爆以前の広島
の歴史・文化については、これまで発信されることが比較的少なかったが、浅野氏広島城入城400年を契機として、江戸時代を中心に、県内の歴史・文化、民衆の生活・暮らしや風俗などを発信

ウ 西国街道に関連した歴史・文化の発信

文化と交易の大動脈であった「西国街道」(近世の山陽道のことで、京都と下関を結ぶ幹線道路として当時の五街道(東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道)に次ぐ重要な位置を占めていた。)や、当時をしのぶ歴史的建造物等
を発信

推進会議における取組

推進会議では、事業全体を盛り上げていくため、「共通広報」、「周遊促進」、「福山城築城400年記念事業との連携」、「推進会議主催事業」を実施した。

III 事業実績

1 記念事業

42 団体により 111 事業が展開
延べ約 102 万人が参加



様々な団体が実施

広島県主催事業



▲広島浅野家の至宝～よみがえる大名文化～



▲縮景園秋風茶会



▲図書館連携展示



▲戦国の争乱から太平の世へ
—戦国時代から江戸時代初期の芸術—



▲広島浅野家の至宝～よみがえる大名文化～

広島市主催事業



▲広島江戸祭りin広島東照宮



▲ビークルギャラリー「水辺の風景」



▲広島城歴史講座



▲江波山気象館「お天気歴史講演会」



▲郷土資料館体験教室



▲公民館歴史・文化講座

上田流和風堂主催事業



▲上田宗箇入国400年記念文化講演会



▲上田宗箇入国400年厳島神社献茶祭



◀上田流和風堂
特別公開吉川広家・
上田宗箇～豊臣大名
の茶の世界展～

Ⅲ 事業実績

広島青年会議所主催事業



▲広島ダンスレボリューション



▲広島ダンスレボリューション



▲上田宗箇流直心茶会マリホ水族館茶会

市町主催事業



▲上田宗箇流茶道 in 海田文化教室



▲町並み竹灯り～たけはら憧憬の路～



▲三原浅野氏入城400展



▲上田宗箇と国老上田家展

民間等主催事業



▲わらび座ミュージカル「茶の夢～宗箇さあと私～」



▲喜多流広島蠟燭新能



▲小笠原流古武道「歩射」



▲第1回芸州頂上決戦 修国戦



▲広島歴史・文化を学ぶ教材開発および出張事業



▲チームラボ広島城光の祭

多彩な事業を実施



▲「殿様，安芸の西国街道をゆく」



鑑賞する



▲わらび座ミュージカル
「茶の夢〜宗箇さあと私〜」



▲広島城観月会



▶戦国の争乱から太平の世へ
—戦国時代から江戸時代初期の芸術—



学ぶ



▲日本庭園講演会



▲出前授業「ひろしま歴史発見」



▲広島藩藩校
ゆかりの人々と書物



◀企画展
「広島藩の学問と文化」



▲郷土資料館体験教室



体験する



▲鯉はおよぐ関連ワークショップ



▲上田宗箇流茶道
in 海田文化教室



▶伝統文化継承事業
「子ども伝統文化教室」



商品開発

▶純米酒
「但馬守長晟」販売

▼三河屋
「広島城せんべい」



▼浅野家入城 400 年記念あんぱん



2 推進会議の取組

平成30年3月に県や広島市、経済団体の計10団体により「浅野氏広島城入城400年記念事業推進会議」を設置し、第3回推進会議で決定した事業実施計画に基づき、記念事業全体の広報や盛り上げにつながる事業に取り組んだ。

事業実施計画（平成31年3月15日決定）

- 広報計画（共通感、重点広報）
- 周遊促進（興味喚起する仕掛けづくり、参加を後押しするインセンティブ）
- 記念式典等（入城行列、記念式典・講演会）

推進会議開催状況

- 第1回（平成30年3月29日） 推進会議会則、事業基本方針の決定
第2回（平成30年10月23日） 事業計画の決定
第3回（平成31年3月15日） 事業実施計画、予算の決定

(1) 共通広報

様々な団体が事業を計画している事業に統一感を持たせ、より多くの人に知っていただくとともに、他の事業への参加を促進するような工夫をして広報を実施した。

取組方針

1 共通感

1年間にわたり、複数の団体が様々な事業を行うことから、全ての事業に「浅野氏広島城入城400年記念事業」としての『共通感』を持たせる。

2 重点広報

事業期間が長期にわたることから、メリハリをつけるため、重点広報期間を設ける。

Ⅲ 事業実績

1 共通感

「浅野氏広島城入城400年」の記念事業ロゴマークを付すことで、全ての事業に共通感を持たせた。

「浅野氏広島城入城400年記念事業」ロゴマーク



※ロゴマークは公募により決定

【募集期間】平成30年10月27日(土)
～12月3日(月)(38日間)

【応募作品数】240作品
(県内110作品, 県外130作品)

【製作者】氏名:高橋正弘
住所:東京都
職業:デザイナー

2 重点広報

ア 重点広報 I (事業開始PR)

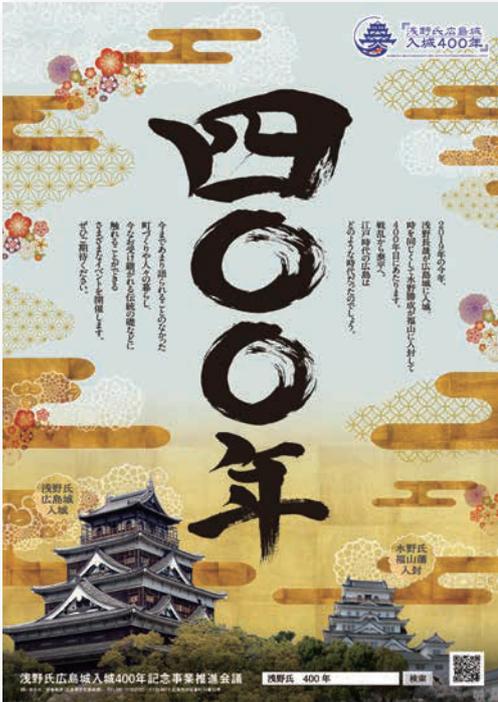
記念事業の開催趣旨, 事業計画などをPRし, 専用ウェブサイトへの誘導を図ることで記念事業への期待感を醸成した。

展開した主な広報

媒体	期間	発信情報	部数
15段新聞広告	4/27	記念事業の目的, 趣旨	中国新聞 / 約60万部
新聞定期掲載	5/3 ~ (毎週金曜日)	直近のイベント情報	中国新聞 / 約60万部
のぼり	5/8 ~	記念事業の周知	700枚
マツダスタジアムイベント	5/10	記念事業の周知	—
ポスター	5/24 ~	記念事業の目的, 趣旨のPR	1,000部
チラシ	5/30 ~	7月までのイベント紹介	20万部
イベントガイド	6/13 ~	7月までのイベント紹介	6万部
専用ウェブサイト	6/19 ~	イベント情報, 浅野家や広島藩政期の歴史・文化の情報等	約6万ページビュー
ひろしま観光ナビ	—	記念事業の趣旨, 専用サイトへの誘導	—

III 事業実績

記念事業の周知等



▲新聞15段広告・ポスター
「400年」をキーメッセージとして発信



▲のぼり旗
浅野氏ゆかりの
施設やイベント
実施場所で掲示



▲専用ウェブサイト
イベント情報、浅野家や広島藩政期の
歴史・文化の情報等発信



▶ひろしま観光ナビ
特集ページの開設

イベントの紹介



▲イベントガイド(中面) 6月~7月イベント紹介, ロゴマークの紹介



▲チラシ(裏面)
縮景園など浅野氏ゆかり施設など
広島藩の歴史を紹介

『浅野氏広島城
入城400年』
SHIROYAMA KYUJIKEN 400TH ANNIVERSARY

関連イベント

★企画展「広島藩の学問と文化」
10月20日(日)まで頼山陽史料資料

館(広島市中区袋町)。頼山陽に伝わる杉ノ木資料を中心に広島藩の学問や文化の歴史、頼春水らが果たした役割について解説しています。午前9時30分~午後5時。月曜休館(祝日の場合は開館し翌日休館)。一般300円、高大生220円、小学生150円。同館☎082(298)5051。
★企画展「浅野家と広島藩~初代長政から最後の藩主長勲まで~」
11月17日(日)まで広島市立中央図書館(中区基町)。浅野長政が広島城に入城した経緯や歴代藩主の功績と広島藩の歴史を紹介しています。午前9時~午後7時。土日は5時まで。月曜休館(祝日の場合は開館し翌日休館)。無料。同館☎082(222)5542。

▲新聞定期掲載
直近のイベントを毎週金曜日の中国新聞(事業ガイド面)で紹介

Ⅲ 事業実績

イ 重点広報Ⅱ (集中実施期間PR)

記念事業が最も集中する9、10月の集中実施期間に向け、事業情報を重点的にPRし、事業の参加・周遊促進を図った。

展開した主な広報

媒体	期間	発信情報	部数
CUE (情報誌)	7/12	イベントPR, 関連商品紹介等	約60万部
イベントガイド	7/26 ~	8月以降の全イベント一覧	6万部
FM ちゅーピー	8/12	記念イベント等のPR	-
ひろしま市民と市政	8/15	記念事業の趣旨, 記念式典・入城行列等のイベント	38万部
デジタルサイネージ	8/14 ~	記念事業の参加を呼びかける動画	15秒動画
Busport	8/25	イベントPR, 関連商品の紹介	25万部
県民テレビ	8/28	広島県の歴史・文化情報, イベントのPR	-
ポスター	9/1 ~	入城行列等のPR	1,500部
チラシ	9/1 ~	入城行列等のPR	3万部
広島市広報テレビ番組	9/1	広島県の歴史・文化の情報, 入城行列等のPR	-
ちゅーピー子ども新聞	9/1 掲載 9/15 掲載	9/1 こども記者取材 9/15 スタンプラリー	約74万部
ちゅーピー子ども掲示板	9月中	9~10月のイベント情報	約7,000部
30段新聞広告	9/7	記念事業の趣旨, 記念式典・入城行列等のイベント	中国新聞 約60万部

イベントの紹介・PR



▲イベントガイド (表紙)



▲イベントガイド (中紙) 8月~3月の全イベント紹介

Ⅲ 事業実績

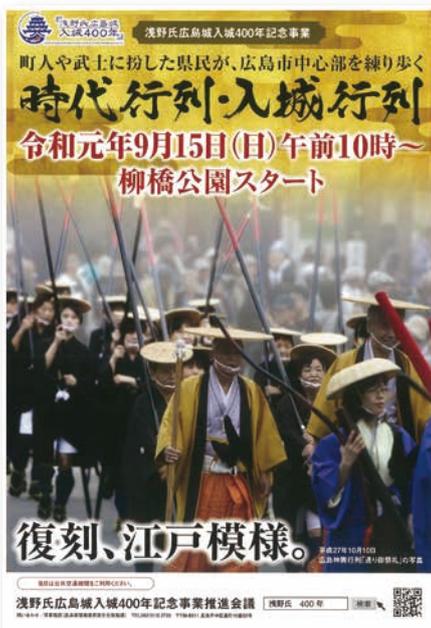


記念イベント
の数々



▲県民テレビ
広島県の歴史・文化情報、イベントのPR

▲デジタルサイネージ
記念事業の参加を呼びかける動画



▲ポスター・チラシ
時代行列・入城行列のPR



▲ちゅーピー子ども新聞
子ども記者取材やスタンプラリー情報



▲CUE
イベントPR, 関連商品紹介



▲ちゅーピー子ども掲示板
9月～10月イベント情報

広報換算額 約4.56億円

※推進会議広報投資額 13百万円

(新聞・テレビ等主なメディアへの露出から算出) 新聞記事への掲載約270件, テレビ・ニュース放映等約30件

① 新聞 (約270件) ※一部抜粋

日付	タイトル	新聞
H30.3.22	旧金子家住宅で上田宗箇流茶会	朝日新聞
H31.5.15	浅野氏入城400年記念 ミュージカル上演	日経新聞
H31.5.20	武将茶人が題材のミュージカル制作	時事通信社
H31.5.21	入城400年記念、いざ出陣 藩ゆかり2校対抗戦	朝日新聞
H31.5.22	広島藩ミュージカル	毎日新聞
H31.8.20	広島経済特集	日経新聞
H31.8.30	山まゆ織 後世へ紡ぐ	読売新聞
H31.9.13	「#浅野氏400年」 インスタ投稿を 第2回フォトコンテスト 広島	中国新聞
H31.9.13	映像で残す浅野氏の面影 11月上映 入城400年で広島エイト倶楽部	中国新聞
H31.9.13	「浅野氏広島城入城400年」 関連イベント	中国新聞
H31.9.16	「江戸」行列に熱視線 浅野氏広島入城400年	中国新聞
H31.9.16	浅野氏入城400年 再現行列華やか 広島 鉄砲隊や山車	中国新聞
H31.9.17	功績伝承ダンス 動画に 浅野氏広島入城400年 広島城	中国新聞

② テレビ (約30件) ※一部抜粋

日付	内容	メディア
H31.4.25	浅野氏入城400年記念切手	RCC
H31.5.21	修国戦	TSS
H31.6.21	わらび座ミュージカル市長訪問	TSS
H31.9.08	広島江戸祭り in 東照宮開催	HTV
H31.9.09	西国街道マンホール	RCC
H31.9.10	浅野家至宝展開催	NHK 他2局
H31.9.15	入城行列	NHK 他3局

Ⅲ 事業実績

(2) 周遊促進

様々な記念事業や、各地の歴史・文化施設の連携を図り、1つの記念事業に参加いただいた方に、更に歴史・文化への興味を深めてもらったり、他の記念事業へも参加したいと思っただけの取組を実施した。

1 集中実施期間（令和元年9月～10月）の設定（時期連携）

開催される時期を集中させることで、多くの事業が統一感を持って実施されていることをアピール（浅野氏広島城入城の日（9月15日）を中心とした9・10月）を設け、その期間に多くの事業を実施

浅野氏広島城入城400年記念事業月別実施数

H31 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2 1月	2月	3月
8	11	9	17	22	12	38	40	32	19	16	15	18

※1事業で複数の月で実施するものがあり、事業数とは一致しない。

- 浅野氏広島城入城400年記念事業は111事業（42団体）を実施
- そのうち、集中実施期間（9～10月）に77事業を実施

2 事業実施施設やイベントの周遊促進

事業を実施する施設や、様々なイベントを複数訪れてもらえるような仕掛けを作り、施設・イベント相互の周遊を促進

ア 関連する事業での相互PR（内容連携）

- ・関連性・共通性のある展示をしている企画展や施設、イベントをチラシ等で相互に紹介
- ・事業間のつながりやストーリーを構築し、関連する事業への興味を促した（専用ウェブサイトに掲載）

コース一例

浅野氏の足跡を辿る

12代にわたる広島藩主浅野氏がどのような政治を行ってきたか、それが現在の広島に何をもたらしたかなどについて企画展や講座等で構成

